



2019年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社プラザクリエイト本社
 代表者の役職名 代表取締役社長 大島 康広
 (JASDAQ コード番号 7502)
 問 合 先 取締役経営本部長 黒部 一仁
 T E L 03-3532-8826

固定資産の減損損失の計上及び業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2018年5月11日に公表した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績の予想値と実績値で差異が生じたのでお知らせいたします。また、2019年3月期における固定資産の減損損失についても合わせてお知らせ致します。

記

1. 固定資産の減損損失の計上について

2019年3月期の第4四半期において、当社が保有するプリント店舗の固定資産について減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、減損損失として6千1百万円を計上することと致しました。

2. 2019年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回業績予想 (A)	22,000	300	300	200	—
今回実績 (B)	23,731	237	250	85	—
差異額 (B-A)	1,731	△63	△50	△115	
増減率 (%)	7.8%	△21.0%	△16.7%	△57.5%	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	22,172	61	93	△58	△4.54

3. 差異の理由

2019年3月期の通期業績予想について、第3四半期累計期間で発生した当社グループにおける店舗資産の固定資産に関する減損損失1億2百万円および、上記1による固定資産に関する減損損失6千1百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の予想数値を下回る見込みとなりました。

以 上